

# 「結合論から見た耐熱材料」

主催 京都先端技術研究会

金属材料は、多様な特性を有する物質・材料があふれる現代においても、社会基盤を構成する重要な材料であり、熱・電気特性、展性、延性、光沢などの特性を活かして幅広い分野で利用されています。多くの場合 2 種以上の金属を混ぜ合わせて合金にし、熱処理や加工などの処理を経て、必要な機能が付与されます。そのため、日々、多くの技術者がその機能の向上に向けて、合金設計などの研究開発を行っています。ところが、新しい合金設計を進める上で、金属全体を統一的に網羅した理論はなく、金属便覧などを参照し、過去の経験などを基に研究開発を進めているのが現状であり、新たな合金設計を行う上での指針（理論）が求められています。

そこで、金属材料における耐食性、耐熱性などの特性を「結合・構造・物性・反応」の視点で考察した新しい合金論について、「結合論から見た耐熱材料」と題して定例技術会議を開催します。

今回の主要テーマである結合論は、自然科学として統一的・包括的に理解することを目標としており、日々取り組んでおられる製造現場での技術開発における新たな知的刺激として活用していただきたく、幅広い技術者のお越しをお待ちしております。

## 記

日時 平成 24 年 3 月 21 日（水） 午後 3 時 00 分～5 時 00 分  
会場 京都市産業技術研究所 5 階 講義室 B（裏面地図参照）

内容 「結合論から見た耐熱材料」  
田邊 晃生 氏（京都先端技術研究会 顧問）  
（元 京都大学大学院 工学研究科 准教授）

定員 10 名（先着順）  
受講料 1,000 円（但し、主催団体会員は無料）  
締切日 平成 24 年 3 月 19 日（月）  
申込み 参加希望の方は、裏面申込み用紙により FAX または郵送のいずれかにより  
京都市産業技術研究所 担当 金属系材料チームまで申込みください。  
〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91  
TEL 075-326-6100, FAX 075-326-6200  
その他 定員超過の場合のみお断りの連絡をします。

# 参加申込書

京都先端技術研究会・定例技術会議

「結合論から見た耐熱材料」 3月21日実施

参加者名 \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_

所属名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

メール \_\_\_\_\_

現在、困っておられる技術的課題、質問したい内容など

